An aerial photograph of Mount Fuji, Japan's highest mountain, with its snow-capped peak and surrounding mountain ranges. The foreground shows a dense urban area, likely the city of Maizuru, with a river winding through it. The text is overlaid in white on the image.

**沼津駅付近鉄道高架事業  
に関する有識者会議**

**【第3回】説明資料**

**平成23年1月20日**

事業概要・現地視察(第1回)

鉄道高架事業  
の検証

- ✓ 交通対策の視点(第2回)
- ✓ **物流の視点 (第3回)**
- ✓ 地域振興の視点 (第4回)

意見取りまとめの視点・方向性(第5回)

報告書取りまとめ(23年春頃)

## 0. はじめに／静岡県総合計画／東部地域の目標像

### 【“ふじのくに”の自立の実現】

#### 「ヒト・モノ・地域を結ぶ「基盤」づくり」

→ 陸・海・空の交通ネットワーク機能の拡充

### 【静岡県東部地域の目標像】

『日本のシンボル富士山を世界との交流舞台とした健康交流都市圏』

#### <施策の基本方向>

- ファルマバレーなど産学官の連携による活力ある産業づくり
- 健康交流都市圏の形成を促進する交通・情報等のネットワーク化
  - ・新東名高速道路や東駿河湾環状道路、地域内の主要道路の整備の推進
  - ・鉄道駅、駅周辺の機能強化や鉄道の輸送力増強の働きかけ
  - ・田子の浦港の港湾機能の高度化

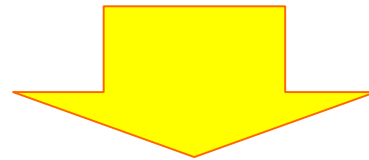
出典：静岡県総合計画基本構想(案)

※関連するものを抜粋

## 0. はじめに／中部圏広域地方計画

### ものづくり産業の国際競争力を支える基盤の強化

- 国内外から競争力や成長力の高い企業立地の促進
- 海外とのシームレスなネットワークの構築



- 研究開発拠点、物流拠点、水の安定供給基盤等の整備
- 陸・海・空の円滑で効率的な物流ネットワークの構築

出典：中部圏広域地方計画、国土交通省  
※関連するものを抜粋

# 1. 静岡県の交通インフラ

I.C名等は仮称



※ リニア中央新幹線のルート及び駅の位置は、交通政策審議会中央新幹線小委員会及びJR東海からの情報により想定した

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

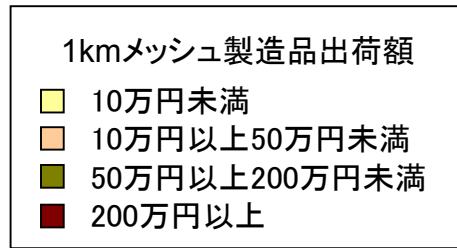
# 1. 静岡県の交通インフラ／県東部地域



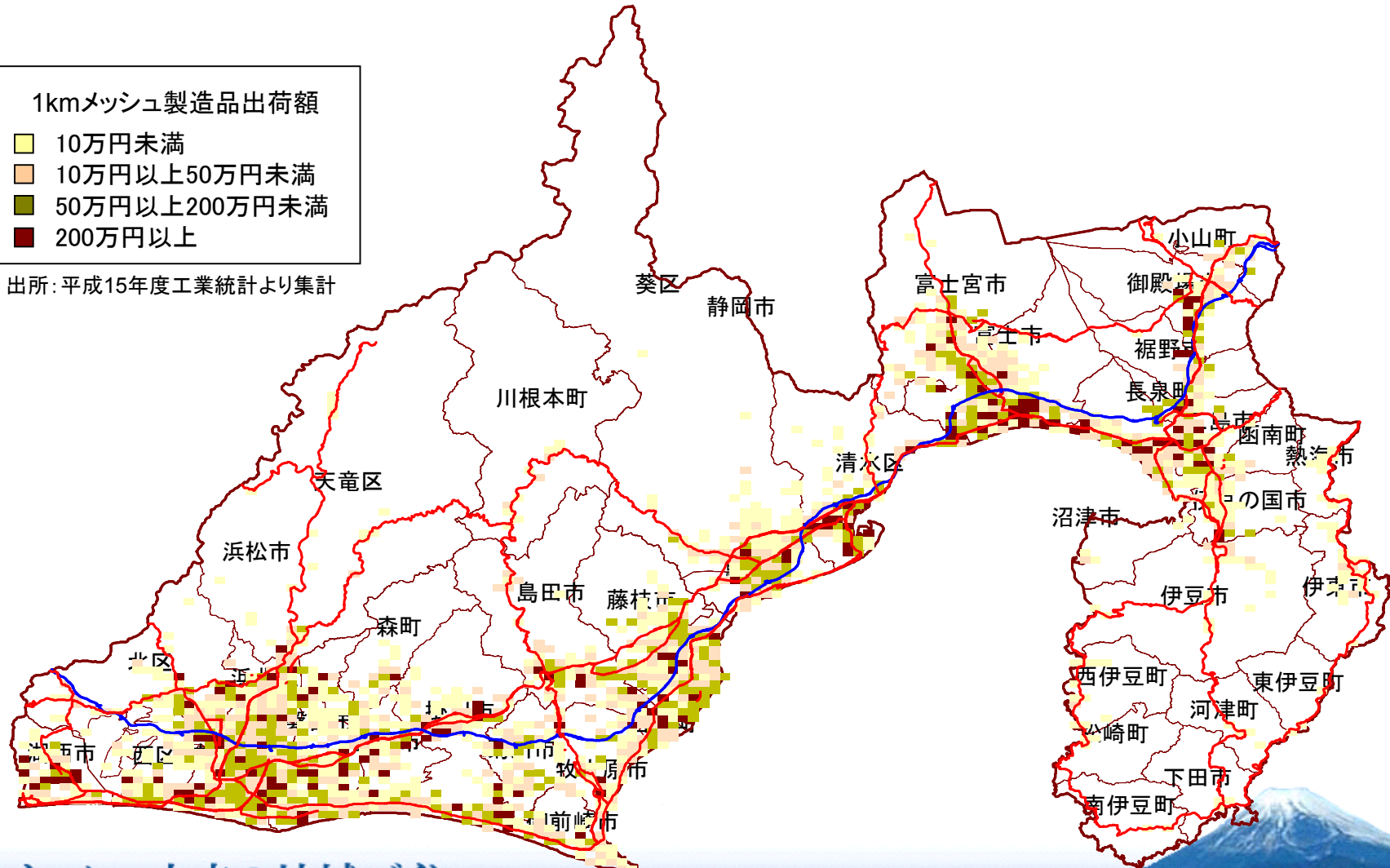
いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

## 2. 県東部地域の産業／静岡県の製造品出荷額

■ 製造品出荷額の高いエリアは、東西に広く分布している。

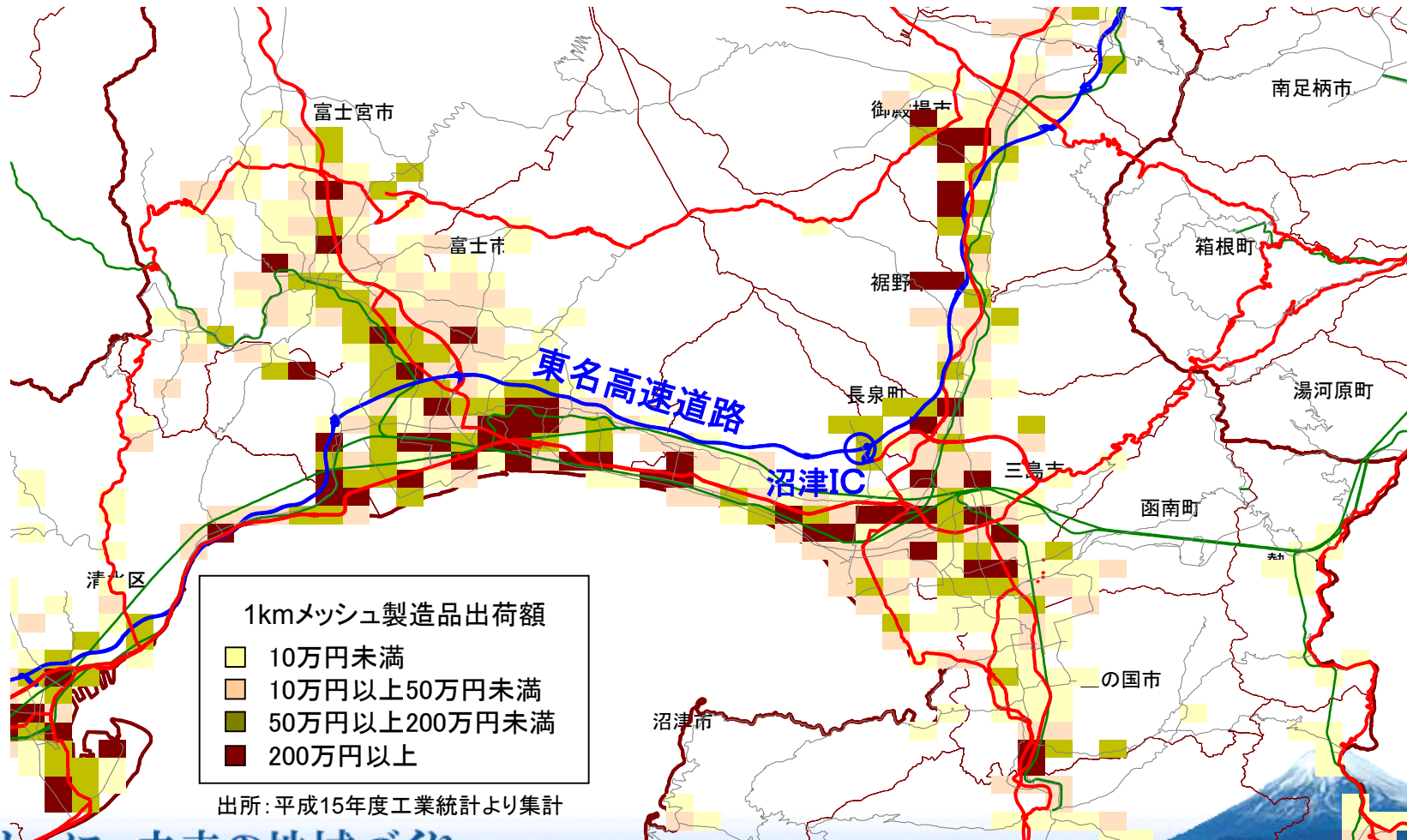


出所：平成15年度工業統計より集計



## 2. 県東部地域の産業／県東部の製造品出荷額

- 東名高速道路沿線で製造品出荷額が多いほか、沼津ICから伊豆の国市へ至る南北方向にも企業の集積が進んでいる。
- 沼津市は、これら産業集積地域のほぼ中央に位置している。





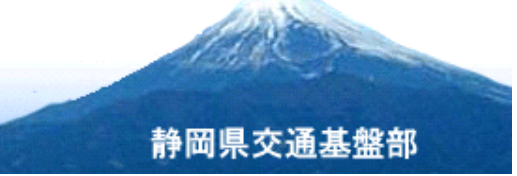
# 2. 県東部地域の産業／県東部の企業立地重点促進区域

- ファルマバレープロジェクト関連産業
  - 輸送用機器関連産業
  - 農林水産物加工関連産業
  - 観光関連産業
- } の集積を図る



	区域名	面積
①	富士宮市工業地域	13.1ha
②	富士宮市上井出地区	84.8ha
③	富士山南稜工業団地	47.8ha
④	西富士工業団地	6.7ha
⑤	北山工業団地	42.5ha
⑥	山宮工業団地	24.5ha
⑦	富士金属工業団地	4.4ha
⑧	富士市浮島工業団地	21.2ha
⑨	駿河金属工業団地	2.2ha
⑩	富士山フロント工業団地	42.9ha
⑫	富士御殿場工業団地	22.3ha
⑬	新富士裾野工業団地	13.7ha
⑭	小山町小山地区	14.4ha

出典:「静岡県東部地域基本計画」静岡県



### 3. 県東部地域の物流／静岡県の物流

No.11

#### ○貨物輸送量(平成19年度)

(単位：千トン)

順位	総量		域内外発着量				域内発着量	
			発量		着量		域内量	
	都道府県	総量	輸送量	構成比	輸送量	構成比	輸送量	構成比
1	愛知	500,436	117,531	23.5%	128,648	25.7%	254,256	50.8%
2	北海道	465,455	30,281	6.5%	32,228	6.9%	402,946	86.6%
3	神奈川	408,982	115,653	28.3%	125,421	30.7%	167,909	41.1%
4	東京	386,114	105,418	27.3%	138,208	35.8%	142,488	36.9%
5	大阪	375,587	108,095	28.8%	127,509	33.9%	139,983	37.3%
6	千葉	368,534	114,435	31.1%	110,940	30.1%	143,159	38.8%
7	兵庫	351,889	92,073	26.2%	98,446	28.0%	161,371	45.9%
8	福岡	306,017	71,825	23.5%	84,072	27.5%	150,120	49.1%
9	埼玉	276,361	85,220	30.8%	100,246	36.3%	90,895	32.9%
10	静岡	244,767	52,078	21.3%	53,540	21.9%	139,150	56.8%

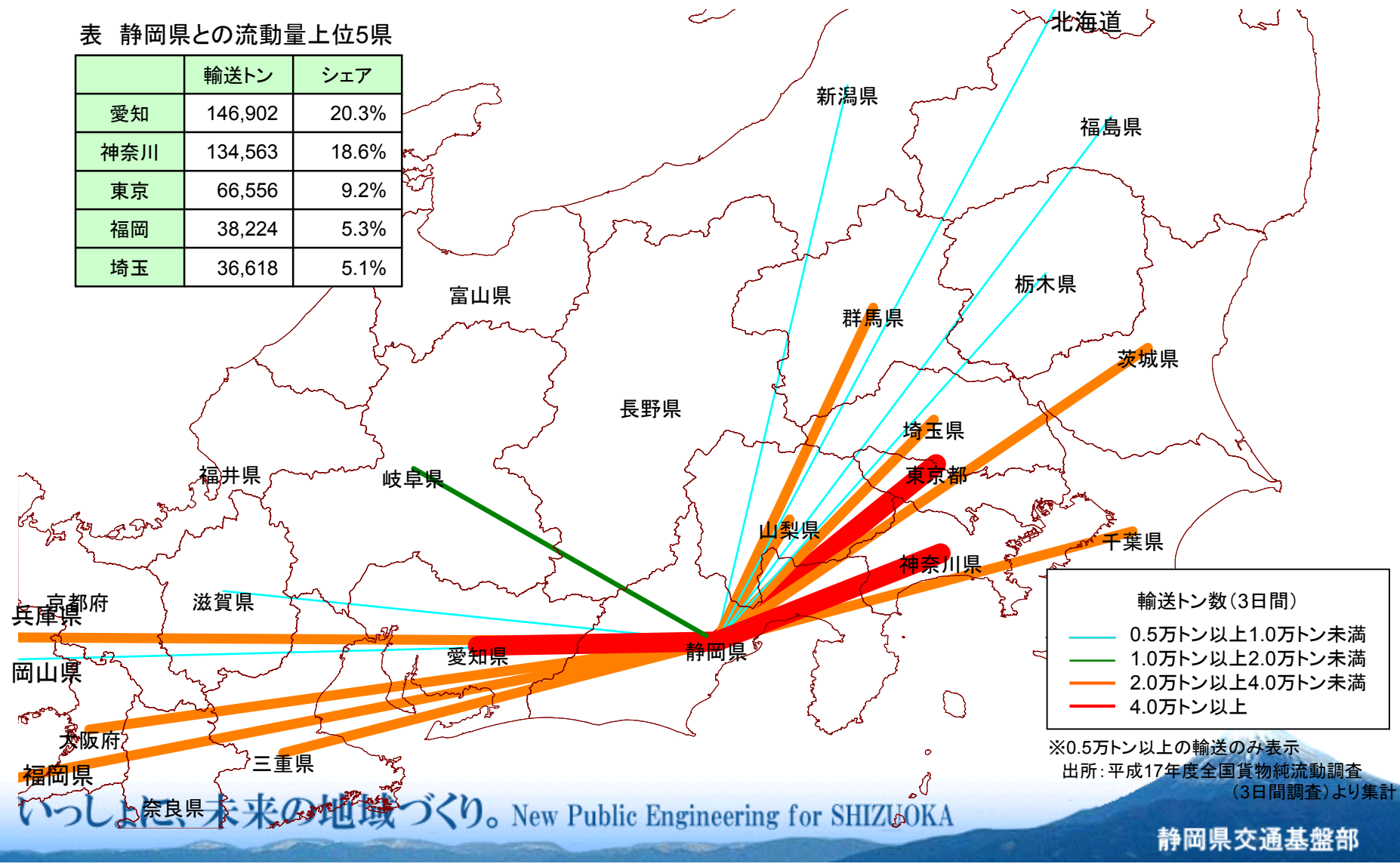
出所：平成19年度貨物・旅客地域流動調査分析資料

### 3. 県東部地域の物流／静岡県と他地域の結びつき

■ 近隣の愛知県や東京・神奈川など首都圏との結びつきが最も強いが、一方で、近畿方面、福岡とのつながりも強い。

表 静岡県との流動量上位5県

	輸送トン	シェア
愛知	146,902	20.3%
神奈川	134,563	18.6%
東京	66,556	9.2%
福岡	38,224	5.3%
埼玉	36,618	5.1%

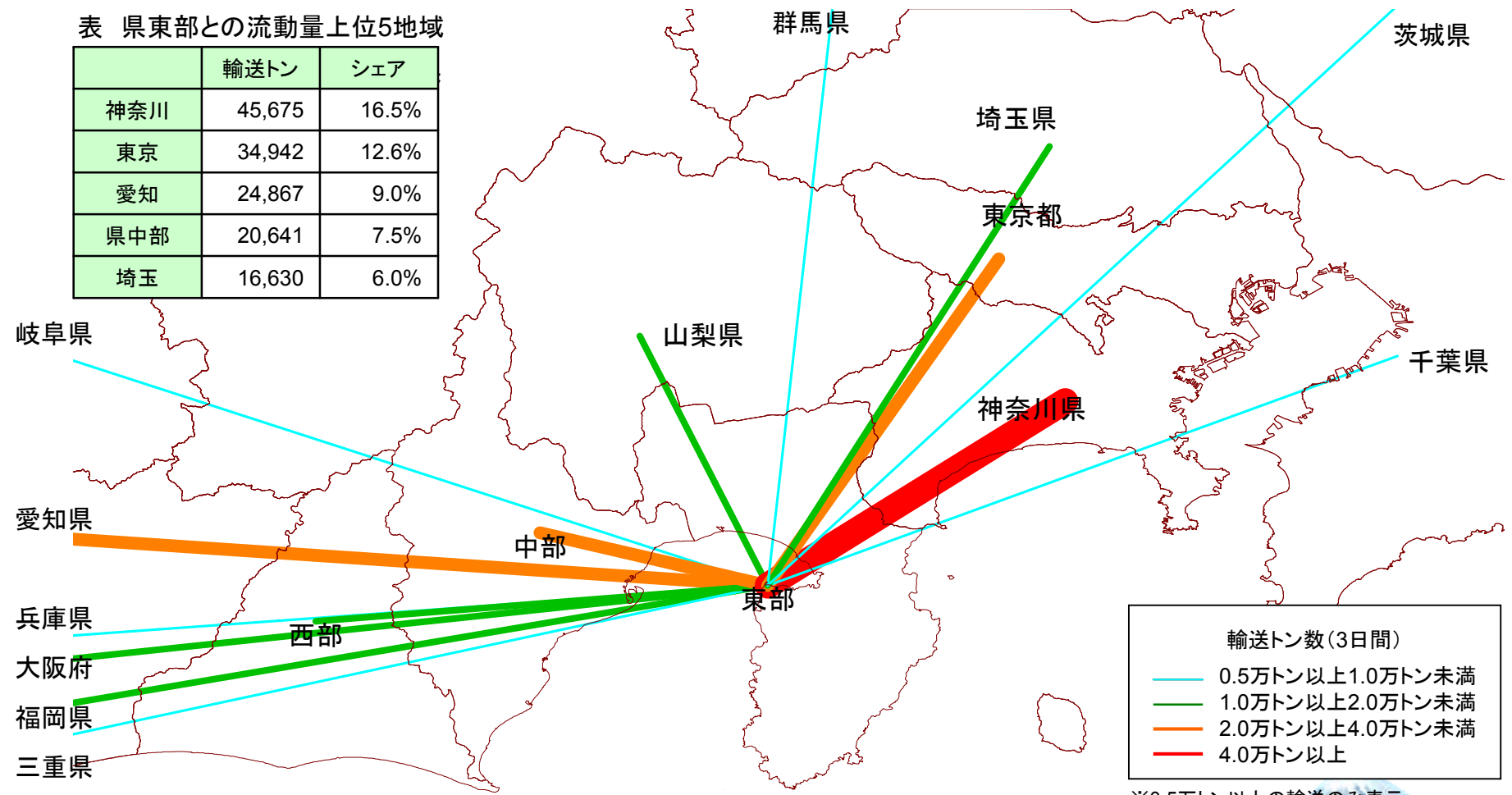


### 3. 県東部地域の物流／県東部と他地域との結びつき

■ 県全域のOD分布と同様の傾向を示しているが、特に東京、神奈川、愛知との結びつきが強い。

表 県東部との流動量上位5地域

	輸送トン	シェア
神奈川	45,675	16.5%
東京	34,942	12.6%
愛知	24,867	9.0%
県中部	20,641	7.5%
埼玉	16,630	6.0%



輸送トン数(3日間)

- 0.5万トン以上1.0万トン未満
- 1.0万トン以上2.0万トン未満
- 2.0万トン以上4.0万トン未満
- 4.0万トン以上

※0.5万トン以上の輸送のみ表示  
出所:平成17年度全国貨物純流動調査(3日間調査)より集計

### 3. 県東部地域の物流／業種・品目構成(発生ベース)

■ 県東部では、業種では製造業が、品目では金属機械工業品や化学工業品・軽工業品等が大きなシェアを占める。

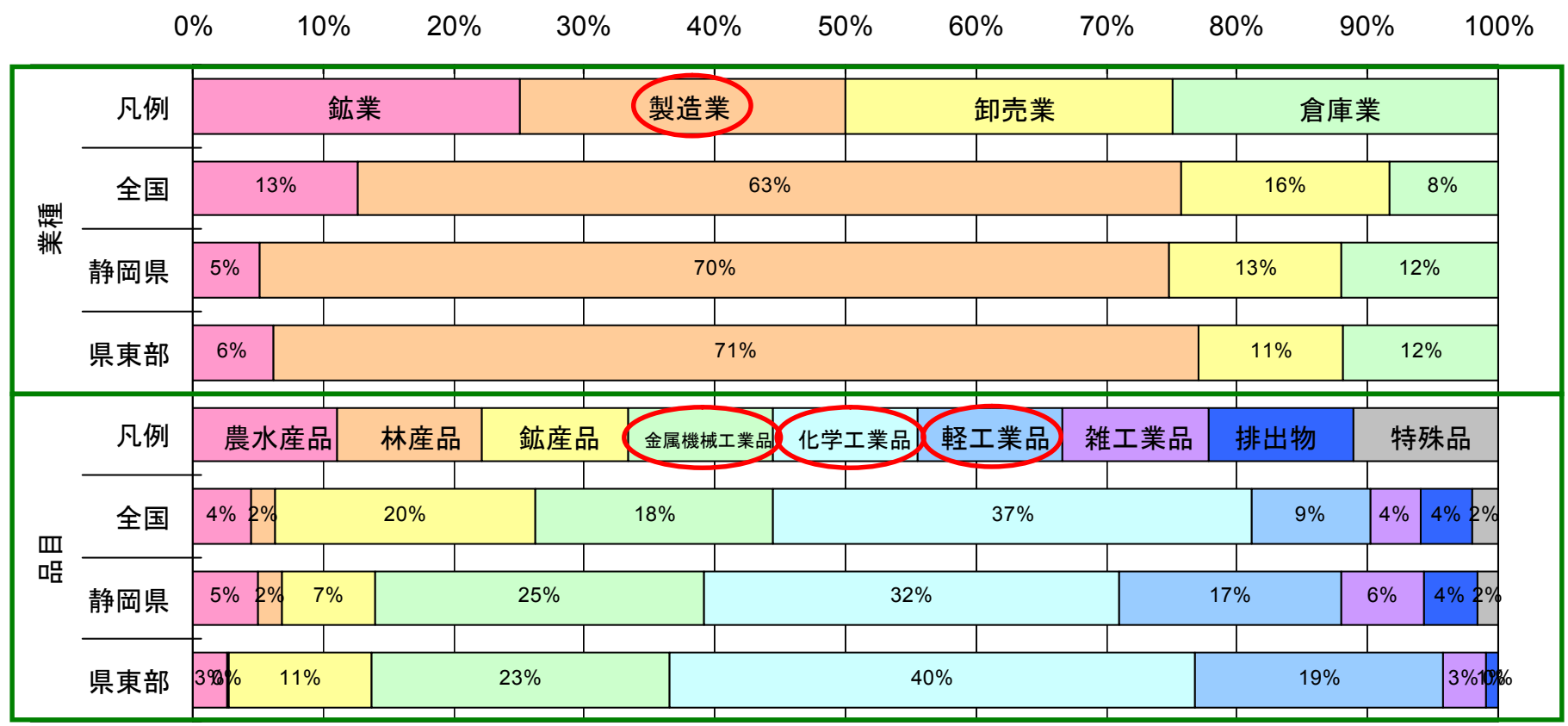


図 地域別業種及び品目構成(発生トンベース)

出所:平成17年度全国貨物純流動調査(3日間調査)より集計

### 3. 県東部地域の物流／業種・品目構成(集中ベース)

■ 県東部では、業種では製造業が、品目では金属機械工業品や化学工業品等が大きなシェアを占める。

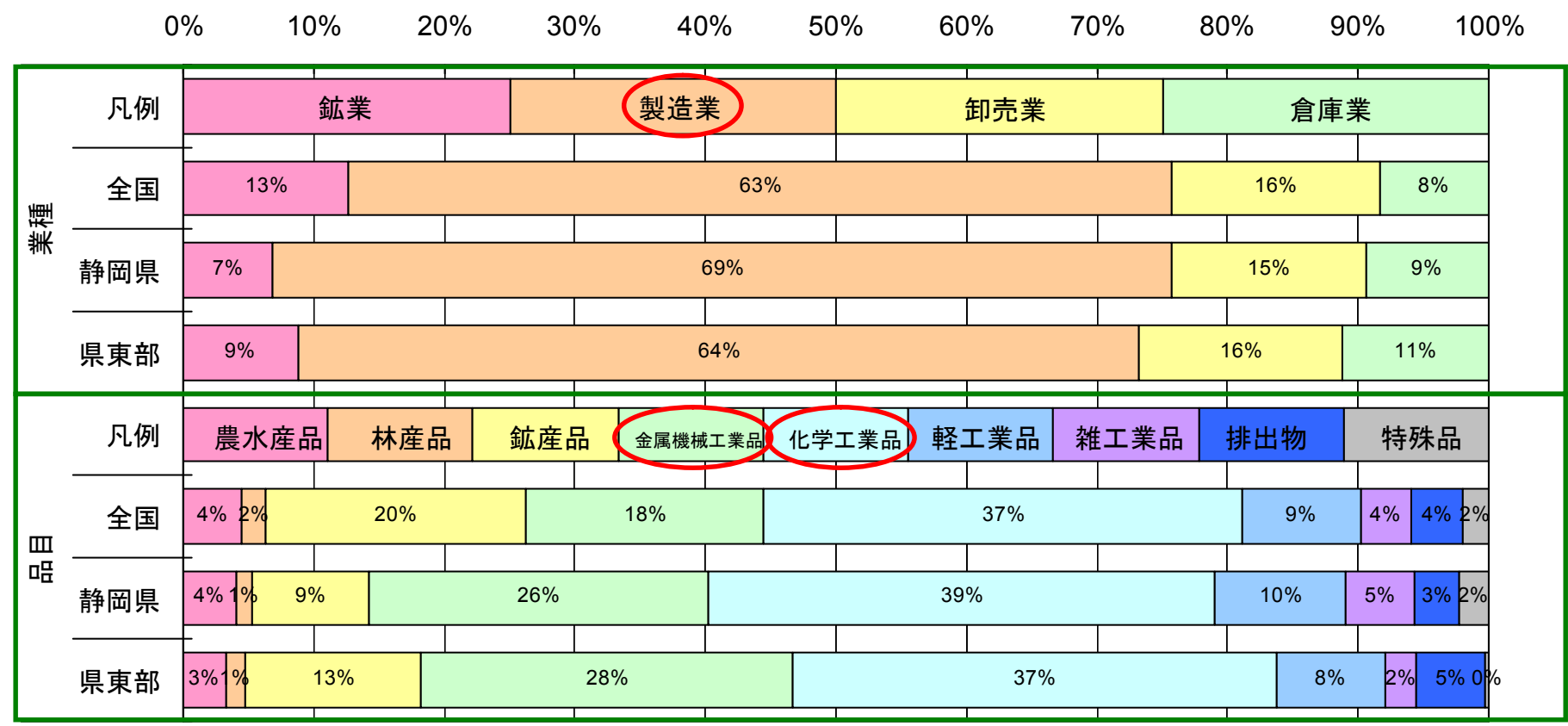
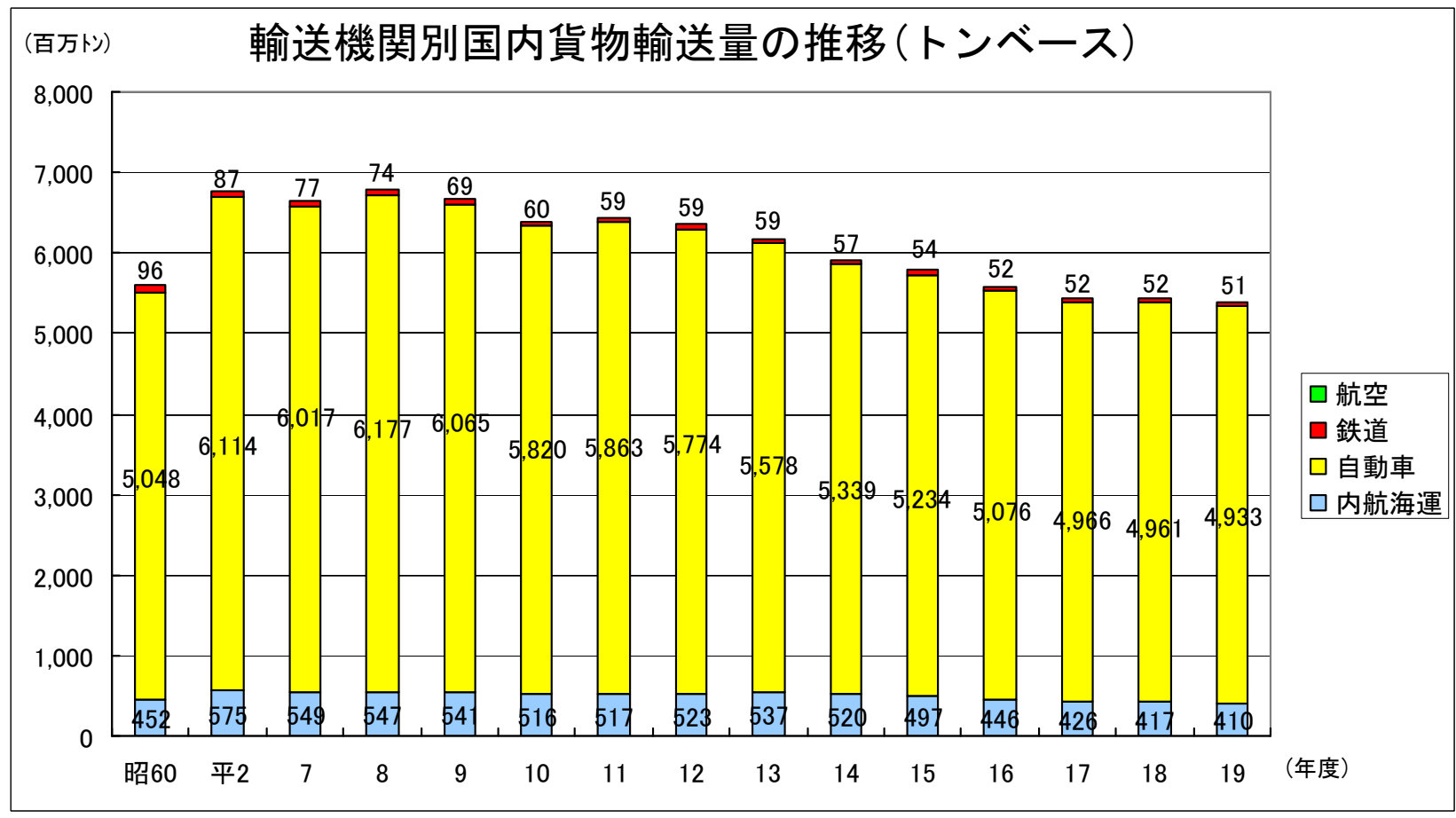


図 地域別業種及び品目構成(集中ベース)

出所:平成17年度全国貨物純流動調査(3日間調査)より集計

### 3. 県東部地域の物流／国内鉄道貨物輸送量の推移



#### シェア(%)

	昭60	平2	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
鉄道	1.7	1.3	1.2	1.1	1.0	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	0.9	0.9	1.0	1.0	0.9
自動車	90.2	90.2	90.6	90.9	90.8	91.0	91.0	90.8	90.3	90.2	90.5	91.0	91.2	91.3	91.4
内航海運	8.1	8.5	8.3	8.0	8.1	8.1	8.0	8.2	8.7	8.8	8.6	8.0	7.8	7.7	7.6
航空	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出所:平成17年度全国貨物純流動調査(3日間調査)より集計

### 3. 県東部地域の物流／鉄道貨物の品目構成(発生ベース)

- 全国的には、鉱産品や化学工業品、軽工業品の輸送が多い
- 静岡県では、軽工業品における利用が多い

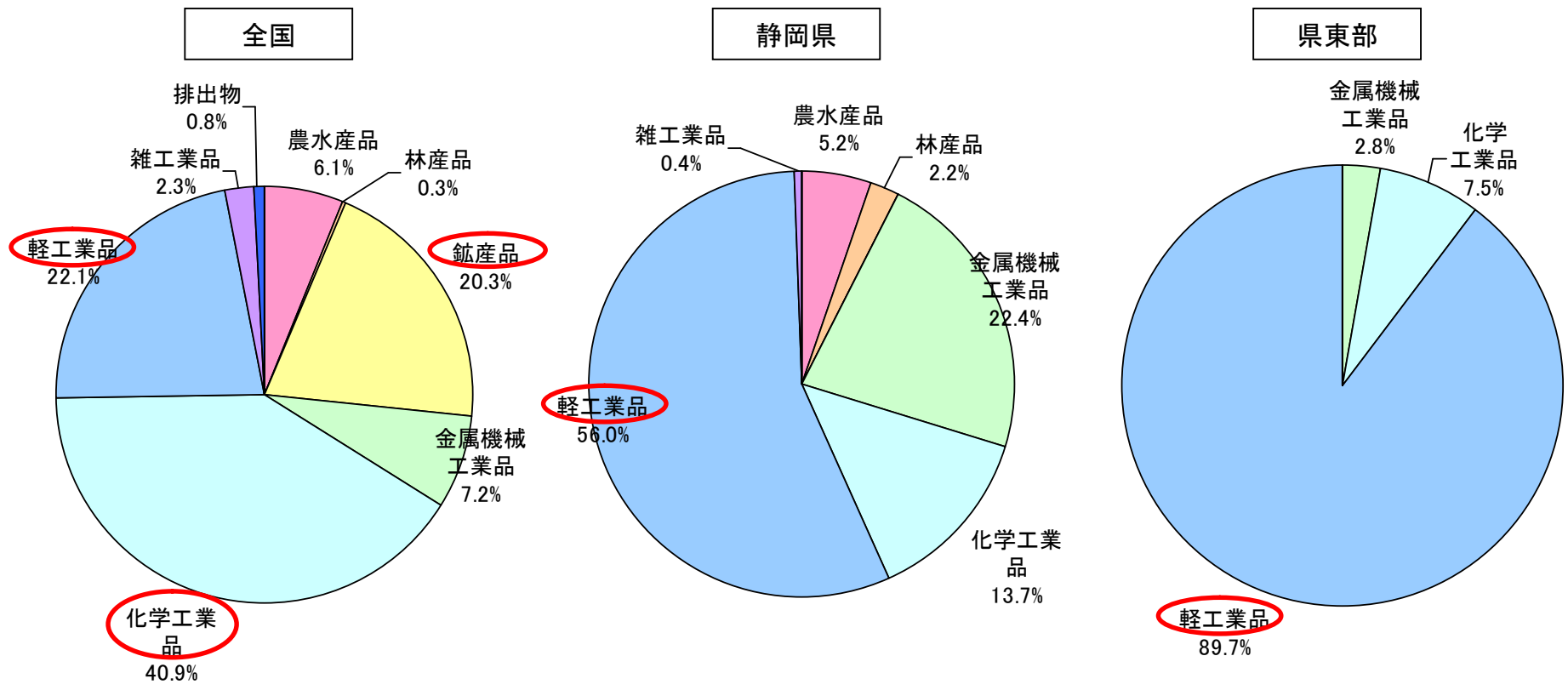


図 地域別品目構成(発生トンベース)



### 3. 県東部地域の物流／鉄道貨物の品目構成(集中ベース)

- 全国的には、**鉱産品**や**化学工業品**、**軽工業品**の輸送が多い
- 静岡県には、**農水産品**や**化学工業品**が多く運ばれてきている

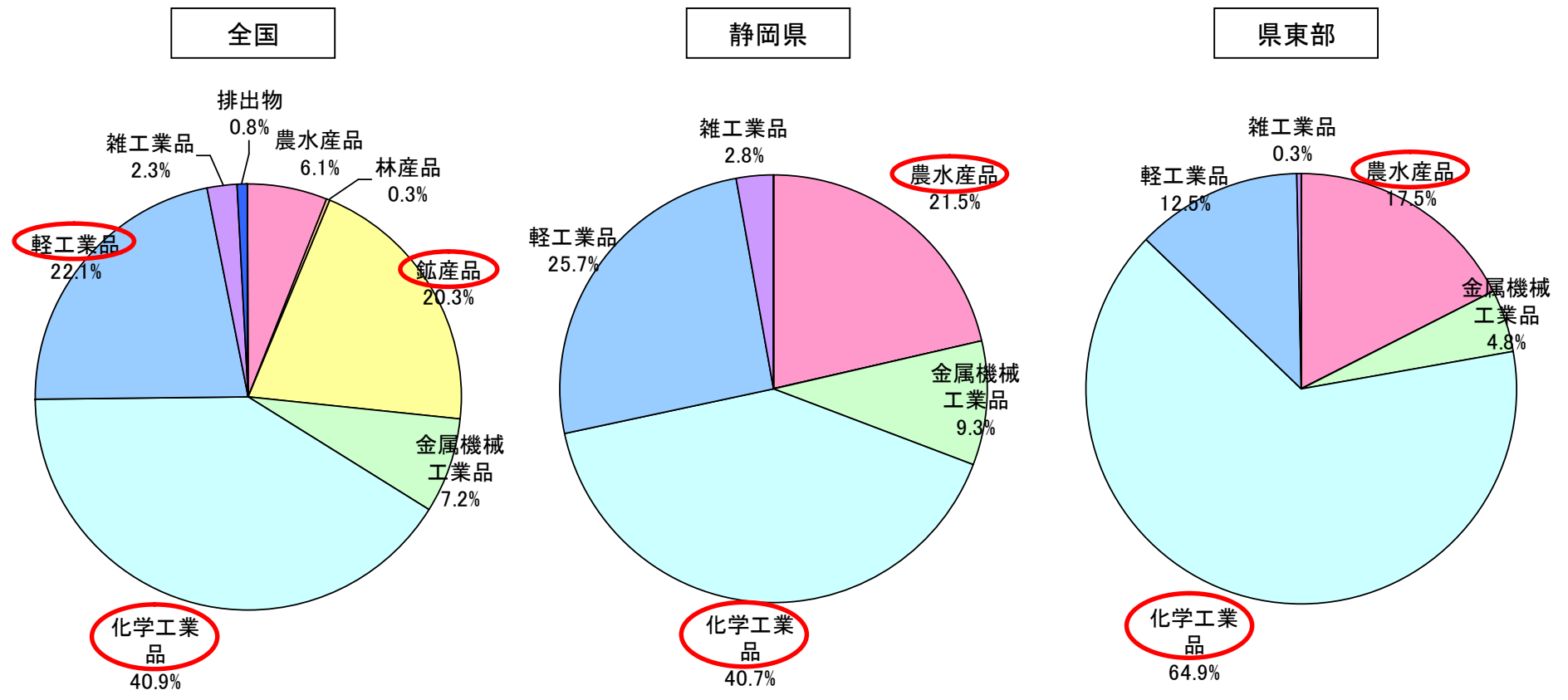


図 地域別品目構成(集中トンベース)

### 3. 県東部地域の物流／静岡県の鉄道貨物輸送（県東部→北海道）

No.19

- 県東部から北海道への輸送では、化学工業品や軽工業品について、40%～50%のシェアを占めている。

#### 県東部発北海道着の輸送シェア

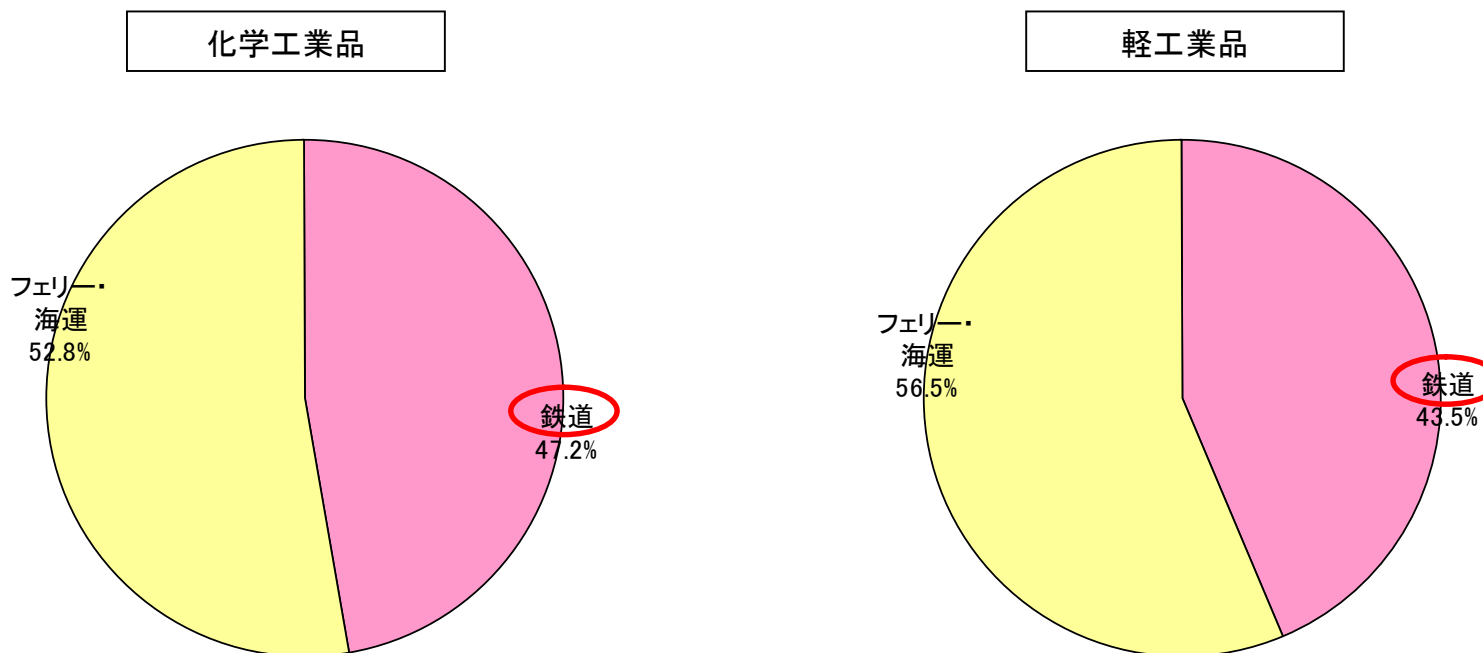


図 静岡発北海道着品目別分担率(トンベース)

■ 北海道から県東部への輸送では、農水産品について約80%のシェアを占めている。

## 北海道発県東部着の輸送シェア

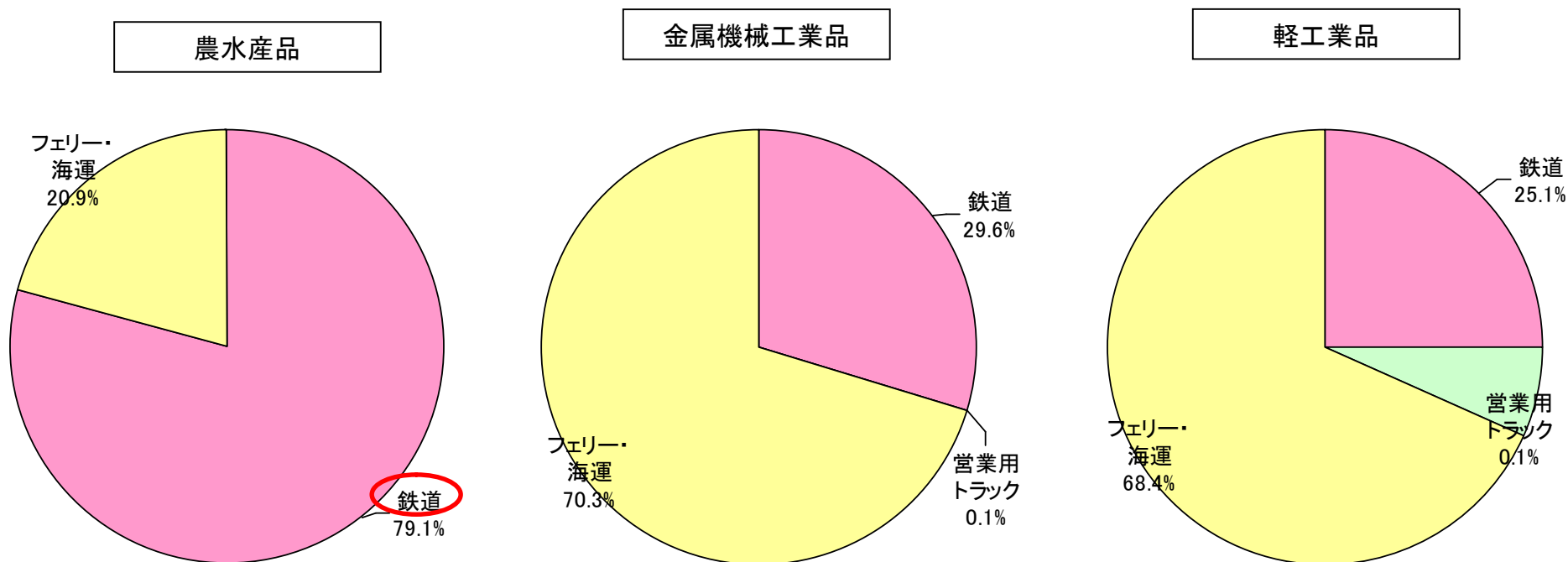


図 北海道発静岡着品目別分担率(トンベース)

- 県東部から九州への輸送では、軽工業品のシェアが高い。

## 県東部発九州着の輸送シェア

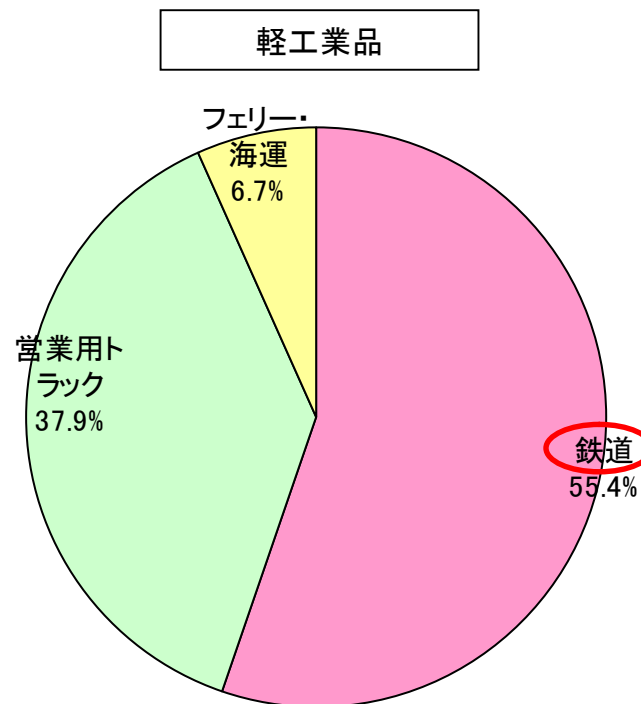


図 静岡発九州着品目別分担率(トンベース)